

# 石川県 中央会会報

2018  
特集号

## 中小企業の労働事情 ～平成29年度中小企業労働事情実態調査結果報告～



# 石川県 中央会会報

題字  
故 安田隆明 名誉会長

## 中小企業の労働事情

### ～平成29年度中小企業労働事情実態調査結果報告～

- 2 I 調査のあらまし
- 2 II 回答事業所概要
- 3 III 調査結果の概要
  - 【 1 】 従業員の雇用形態別比率について
  - 【2-①】 経営状況について
  - 5 【2-②】 主要な事業の今後の方針
  - 【2-③】 経営上の障害
  - 6 【2-④】 経営上の強み
  - 【3-①】 従業員の週所定労働時間
  - 【3-②】 従業員1人当たりの月平均残業時間
  - 【 4 】 従業員の有給休暇
  - 7 【5-①】 新規学卒者の採用と初任給
  - 8 【5-②】 平成30年度の採用計画について
  - 9 【 6 】 障害者雇用について
  - 【7-①】 従業員の過不足について
  - 【7-②】 不足している職種・部門について
  - 10 【7-③】 不足している理由について
  - 【7-④】 従業員不足への対応について
  - 11 【8-①】 賃金改定について
  - 【8-②】 賃金改定の内容について
  - 【8-③】 賃金改定の決定要素について
  - 12 【 9 】 労働組合の有無について

## 中央会事業だより

- 13 生花店・丸谷作家・飲食店との連携による新商品開発  
能登の野菜を使った新商品開発

## 中央会からのお知らせ

- 14 平成30年度中小企業制度融資説明会開催のご案内  
会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!
- 20 くみWai広場(企業組合ケアフォーラム金沢)

# 中小企業の労働事情 ～平成29年度中小企業労働事情実態調査結果報告～

## I 調査のあらまし

1. 調査目的 本調査は、石川県内における中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立、並びに時宜を得た中央会労働支援方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査機関 石川県中小企業団体中央会
3. 調査時点 平成29年7月1日(土)
4. 調査実施期間 平成29年7月1日(土)から平成29年7月14日(金)まで
5. 調査実施方法 石川県下の事業所を、業種別・従業員規模別に選定し、調査票を送付し回答を求めた。調査結果は石川県中小企業団体中央会において集計し取りまとめた。
6. 調査対象事業所数 800企業（製造業440社（55%）、非製造業360社（45%））
7. 調査内容
  - 経営に関する事項
  - 労働時間に関する事項
  - 有給休暇に関する事項
  - 新規学卒者に関する事項
  - 障害者雇用に関する事項
  - 従業員の過不足状況に関する事項
  - 賃金改定に関する事項
8. 調査票様式 調査票は全国中小企業団体中央会が作成した統一様式。

## II 回答事業所概要

調査票送付数：800企業

回答事業所数：380企業（回収率：47.5%）

### <業種別回答企業数>

業 種	回答数
1. 食料品、飲料・たばこ・飼料製造業	22
2. 繊維工業	27
3. 木材・木製品、家具・装備品製造業	10
4. 印刷・同関連業	13
5. 窯業・土石製品製造業	12
6. 化学工業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業	7
7. 鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業	39
8. 生産用・業務用・電気・情報通信業・輸送用機械器具製造業	28
9. パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品、なめし革・同製品・毛皮、その他の製造業	21
10. 情報通信業（通信業、放送業、情報サービス業、インターネット付随サービス業、映像・音声・文字情報制作業）	18
11. 運輸業	17
12. 総合工事業	24
13. 職別工事業（設備工事業を除く）	10
14. 設備工事業	6
15. 卸売業	59
16. 小売業	21
17. 対事業所サービス業（物品賃貸業、専門サービス業、広告業、技術サービス業、廃棄物処理業、職業紹介・労働者派遣業、その他の事業サービス業等）	34
18. 対個人サービス業	12
合 計	380

注意：業種は回答して頂いた業種によって分類しております。

### <従業員規模別回答企業数>

従業員数	回答数
1～9人	91
10～29人	134
30～99人	112
100～300人	43
合 計	380

### Ⅲ 調査結果の概要

※参考) 全国：調査対象事業所総数42,417企業、回答事業所総数19,023企業 (回収率44.8%)

#### 設問1) 従業員の雇用形態別比率について

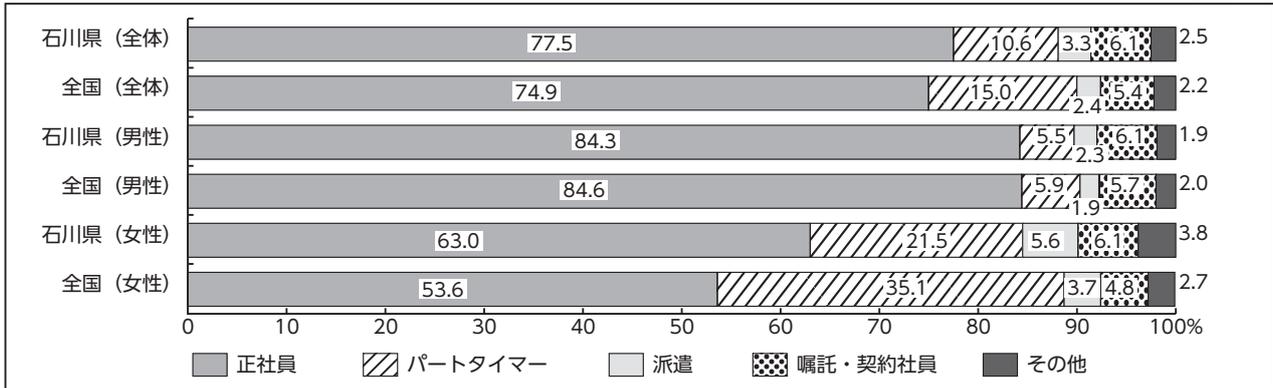
従業員数は総数16,504人で性別内訳は男性11,275人 (68.3%)、女性5,229人 (31.7%) である。そのうち、常用労働者数は総数15,562人で、性別内訳は男性10,747人 (69.1%)、女性4,815人 (30.9%) である。

雇用形態について見ると、石川県は全国平均よりも正社員の比率が高く、パートタイマーの比率が低い。

男女別で見ると、全国より女性の正社員比率が高く、パートタイマー比率が低い。<グラフ1>

<グラフ1:雇用形態別比率の全国との比較>

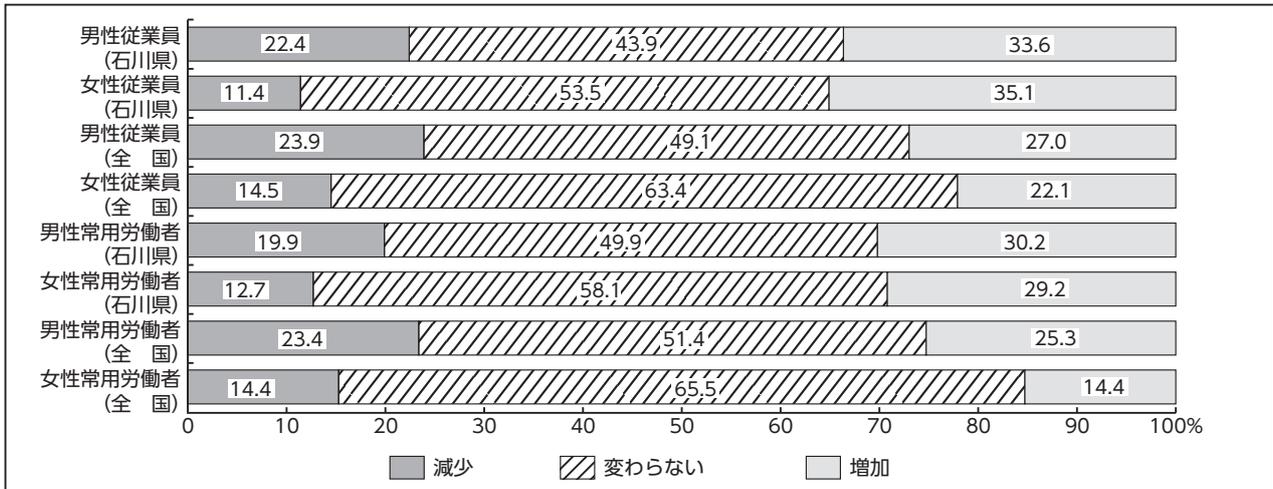
(回答数379)



前年からの増減については、従業員・常用労働者ともに、全国に比べ「増加」の割合が大きい。石川県は特に、「女性従業員」の「増加」割合が35.1%と高い。<グラフ2>

<グラフ2:従業員及び常用労働者の増減の前年比較>

(回答数379)



※「常用労働者」：直雇用する従業員のうち、①期間を決めず、または1か月を超える期間を決めて雇われている者、②1か月以内に18日以上雇われた者、③事業主の家族で常用勤務して毎月給与が支払われている者、のいずれかに該当する者のこと。パートタイマーであっても①②に該当する場合は常用労働者に含まれます。

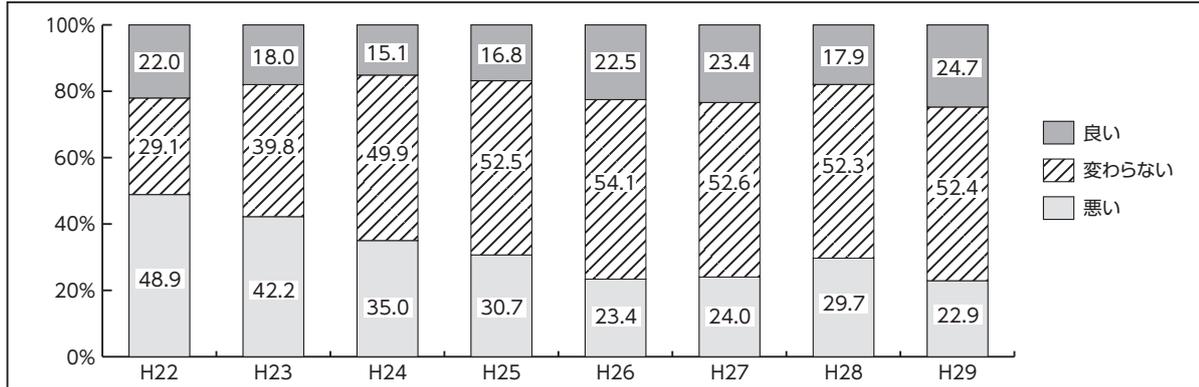
#### 設問2-①) 経営状況について

経営状況について経年変化を見ると、平成29年度は、平成22年度以降で「良い」の割合が最も高くなった。「悪い」の割合も平成22年度以降最も低い割合となった。<グラフ3>

# 中小企業の労働事情

<グラフ3：“経営状況”の経年比較>

(回答数380)



次に業種別にみると、県内の「良い」と答えた事業所の割合は、「印刷・同関連業」「総合工事業」「小売業」以外の全業種で全国平均を上回っている（表1内の□の部分）。特に「鉄鋼業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業」や「職別工事業」の「良い」の割合が高かった。

「悪い」と答えた事業所の割合についてみると、製造業では「木材・木製品、家具・装備品製造業」、「印刷・同関連業」、「窯業・土石製品製造業」及び「化学工業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業」、非製造業では「情報通信業」及び「総合工事業」が全国平均より「悪い」の割合が高い（表1内の■の部分）。<表1>

<表1：“経営状況”の業種別比較>

(回答数380)

業種	石川県 (%)	良い	変わらない	悪い	合計 (事業所数)
		石川県 (%)	全国 (%)	全国 (%)	
食料品、飲料・たばこ・飼料製造業	18.2	54.5	27.3	100.0	(22)
	18.1	54.3	27.4	100.0	(1,587)
繊維工業	29.6	48.1	22.2	100.0	(27)
	11.2	53.7	35.1	100.0	(812)
木材・木製品、家具・装備品製造業	20.0	40.0	40.0	100.0	(10)
	14.5	56.6	28.9	100.0	(752)
印刷・同関連業	7.7	53.8	38.5	100.0	(13)
	11.8	51.2	37.0	100.0	(697)
窯業・土石製品製造業	16.7	41.7	41.7	100.0	(12)
	14.3	51.6	34.1	100.0	(1,037)
化学工業、石油・石炭製品、ゴム製品製造業	28.6	28.6	42.9	100.0	(7)
	19.3	62.5	18.2	100.0	(269)
鉄鋼業、非鉄金属、金属製品製造業	53.8	43.6	2.6	100.0	(39)
	23.8	56.7	19.5	100.0	(1,887)
生産用・業務用・電気・情報通信・輸送用機械器具製造業	28.6	57.1	14.3	100.0	(28)
	25.6	55.7	18.7	100.0	(995)
パルプ・紙・紙加工品、プラスチック製品、なめし革・同製品・毛皮、その他の製造業	19.0	57.1	23.8	100.0	(21)
	17.9	56.6	25.6	100.0	(778)
情報通信業	33.3	50.0	16.7	100.0	(18)
	26.4	59.9	13.7	100.0	(292)
運輸業	23.5	58.8	17.6	100.0	(17)
	16.1	59.7	24.2	100.0	(896)
総合工事業	4.2	50.0	45.8	100.0	(24)
	15.4	64.3	20.3	100.0	(1,279)
職別工事業（設備工事業を除く）	40.0	50.0	10.0	100.0	(10)
	17.4	63.8	18.8	100.0	(978)
設備工事業	33.3	50.0	16.7	100.0	(6)
	17.5	64.2	18.3	100.0	(1,261)
卸売業	20.3	55.9	23.7	100.0	(59)
	15.7	53.9	30.4	100.0	(1,704)
小売業	9.5	57.1	33.3	100.0	(21)
	10.9	47.9	41.1	100.0	(1,646)
対事業所サービス業	23.5	55.9	20.6	100.0	(34)
	18.8	59.5	21.6	100.0	(1,199)
対個人サービス業	25.0	55.9	20.6	100.0	(12)
	13.6	55.8	30.6	100.0	(831)

設問2-②) 主要な事業の今後の方針

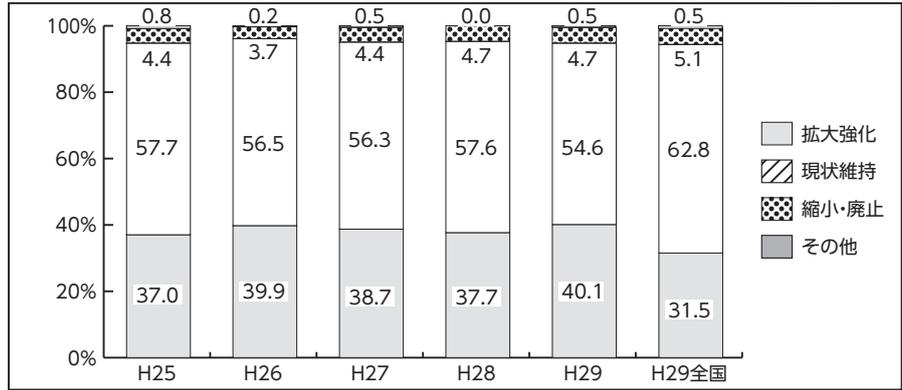
主要な事業の今後の方針については、「強化拡大」が40.1%、「現状維持」が54.6%、「縮小」「廃止」が4.7%となっている。全国と比較すると、「強化拡大」の割合が8.6ポイント上回っている。

また、推移を見るとほぼ横ばいであるが、H28年度と比べ本年度は「強化拡大」が2.4ポイント高くなり、過去5年で最も高い割合となっている。

<グラフ4>

<グラフ4：“主要事業の今後の方針”の推移>

(回答数380)



設問2-③) 経営上の障害

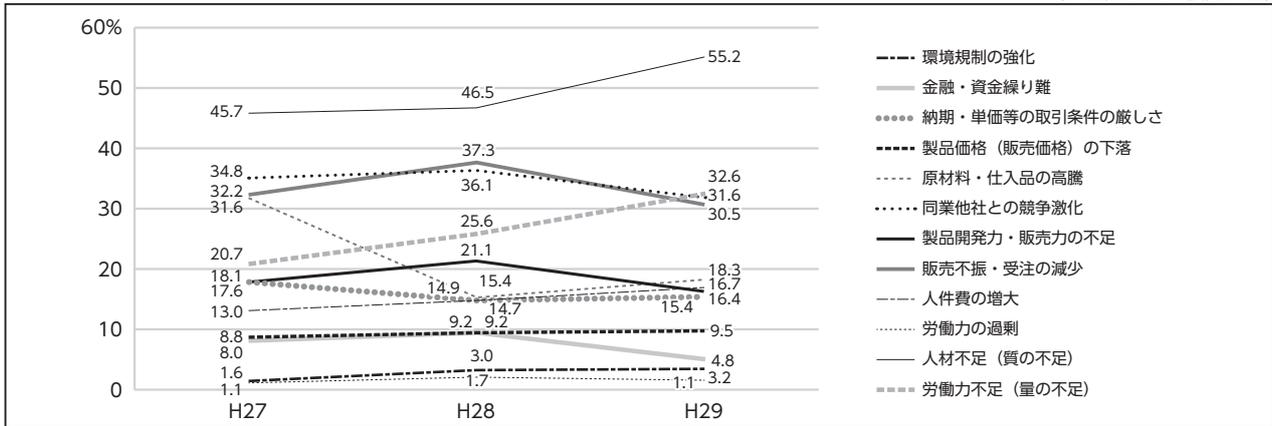
経営上の障害では、「人材不足(質の不足)」(55.2%)が最も多く、次いで、「労働力不足(量の不足)」(32.6%)が続いている。また、3年間の推移を見ると、「販売不振・受注の減少」、「同業他社との競争激化」、「原材料・仕入れ品の高騰」の割合が減少し、「人材不足(質の不足)」、「労働力不足(量の不足)」の割合が上昇傾向にある。<グラフ5>

業種別に見ると、「人材不足(質の不足)」については製造業・非製造業ともに最も割合が高い回答項目であり、特に非製造業においてその影響が大きいと思われる。次いで、製造業では「販売不振・受注の減少」(33.3%)が高く、非製造業では「同業他社との競争激化」(39.0%)の割合が多い(表2内の■の部分)。

また、従業員数別に見ると、従業員が1～9人の事業所においては、グラフ4の傾向とは異なり、「販売不振・受注の減少」が43.3%と最も多い結果となった(表内の■の部分)。<表2>

<グラフ5:経営上の障害の3年推移>

(回答数377/複数回答)



<表2：“経営上の障害”の比較>

(回答数402/複数回答)

		労働力不足(量の不足)	人材不足(質の不足)	労働力の過剰	人件費の増大	販売不振・受注の減少	製品開発力・販売力の不足	同業他社との競争激化	原材料・仕入れ品の高騰	製品価格(販売価格)の下落	納期・単価等の取引条件の厳しさ	金融・資金繰り難	環境規制の強化	総事業者数
		実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数	実数
1～9人	実数	19	33	1	13	39	11	27	14	10	10	7	2	90
	%	21.1	36.7	1.1	14.4	43.30	12.2	30.0	15.6	11.1	11.1	7.8	2.2	100.0
10～29人	実数	34	77	2	17	42	19	46	31	13	18	8	3	132
	%	25.8	58.3	1.5	12.9	31.8	14.4	34.8	23.5	9.8	13.6	6.1	2.3	100.0
30～99人	実数	46	70	1	23	25	26	37	18	9	20	2	6	112
	%	41.1	62.5	0.9	20.5	22.3	23.2	33.0	16.1	8.0	17.9	1.8	5.4	100.0
100～300人	実数	24	28	0	10	9	6	9	6	4	10	1	1	43
	%	55.8	65.1	0	23.3	20.9	14.0	20.9	14.0	9.3	23.3	2.3	2.3	100.0
製造業	実数	53	83	1	26	59	37	41	42	23	37	9	9	177
	%	29.9	46.9	0.6	14.7	33.3	20.9	23.2	23.7	13.0	20.9	5.1	5.1	100.0
非製造業	実数	70	125	3	37	56	25	78	27	13	21	9	3	200
	%	35.0	62.5	1.5	18.5	28.0	12.5	39.0	13.5	6.5	10.5	4.5	1.5	100.0

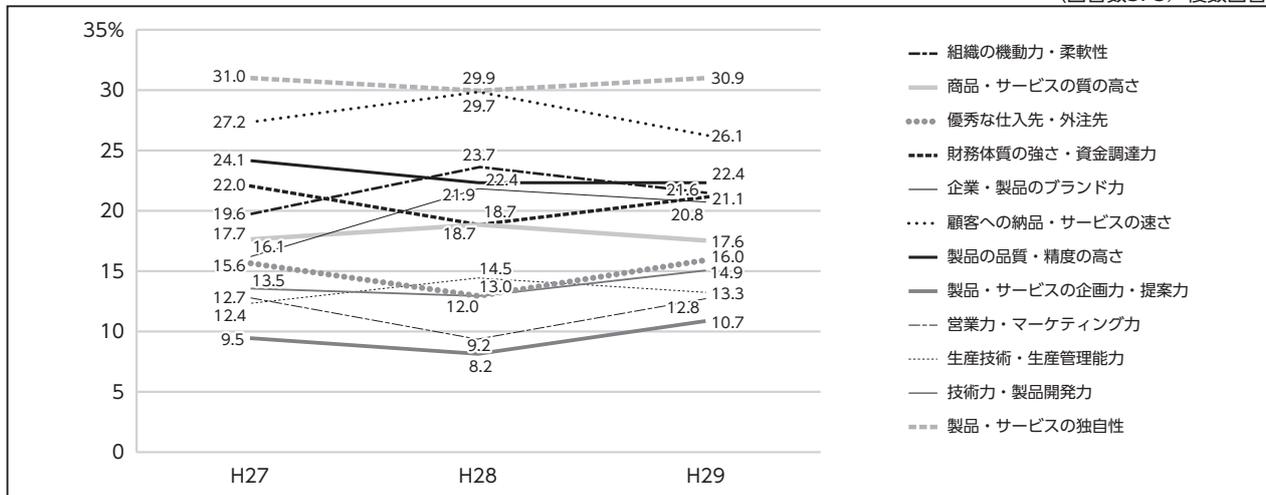
# 中小企業の労働事情

## 設問2-④) 経営上の強み

経営上の強みは、「製品・サービスの独自性」(30.9%)が最も多く、次いで、「顧客への納品・サービスの速さ」(26.1%)、「製品の品質・精度の高さ」(22.4%)と続いている。ただ、昨年と比較すると、「顧客への納品・サービスの速さ」の割合が下がっている。また、「営業力・マーケティング力」、「財務体質の強さ・資金調達力」などの割合が増加している。<グラフ6>

<グラフ6: 経営上の強みの3年推移>

(回答数375/複数回答)

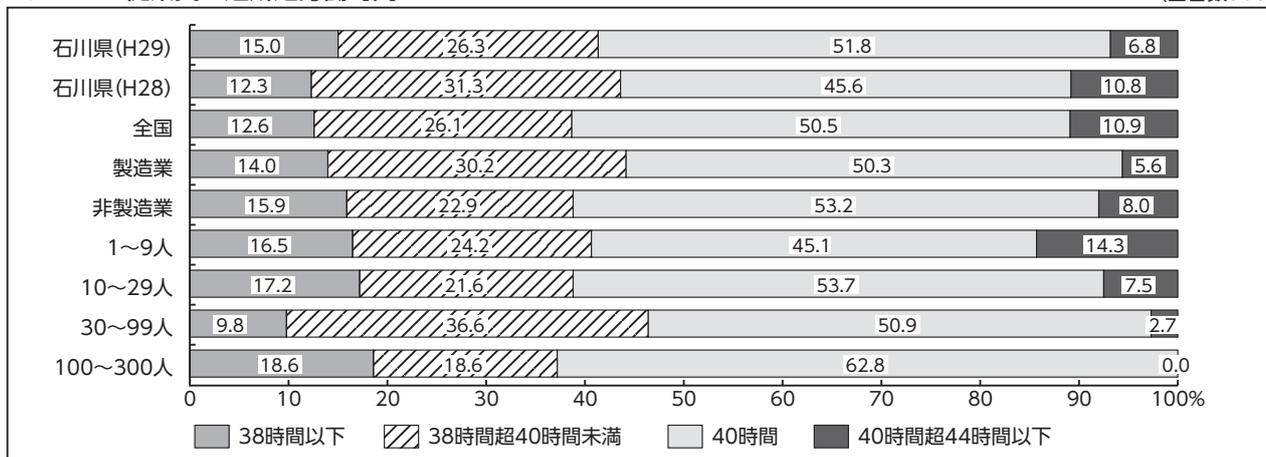


## 設問3-①) 従業員の週所定労働時間

労働基準法で規定されている「週40時間以下」を満たしている事業所は93.1% (15.0%+26.3%+51.8%)であり、全国平均の89.2% (12.6%+26.1%+50.5%)よりも割合が高い。さらに、前年度と比べても「週40時間以下」を満たす事業所の割合は増えている。業種別にみると、製造業が94.5% (14.0%+30.2%+50.3%)、非製造業が92.0% (15.9%+22.9%+53.2%)で、製造業の方の割合がやや高い。従業員数別にみると、規模が大きくなるにつれて「週40時間以下」を満たしている事業所の割合が高くなっており、100~300人の事業所においては、週40時間以上の労働時間となっている事業所は見られなかった。<グラフ7>

<グラフ7: 従業員の週所定労働時間>

(回答数380)

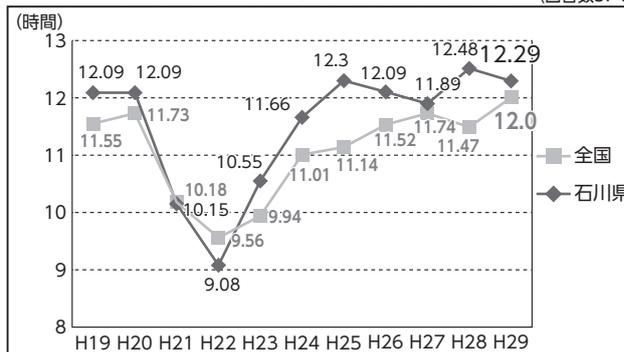


## 設問3-②) 従業員1人当たりの月平均残業時間

月平均残業時間について経年変化を見ると、今年度は減少したが、未だ全国に比べ残業時間が長い。ただ、全国の平均残業時間は増加しており、差が縮まっている。<グラフ8>

<グラフ8: 従業員1人当たりの月平均残業時間の経年変化>

(回答数374)



## 設問4) 従業員の有給休暇

年次有給休暇(※)について、石川県は全国より付与日数が多いに関わらず、取得日数が下回っているため、平均取得率が43.91%と全国平均の50.95%を7.04ポイント下回る結果となった。<表3>

＜表3：平均取得率の全国比較＞ (回答数346)

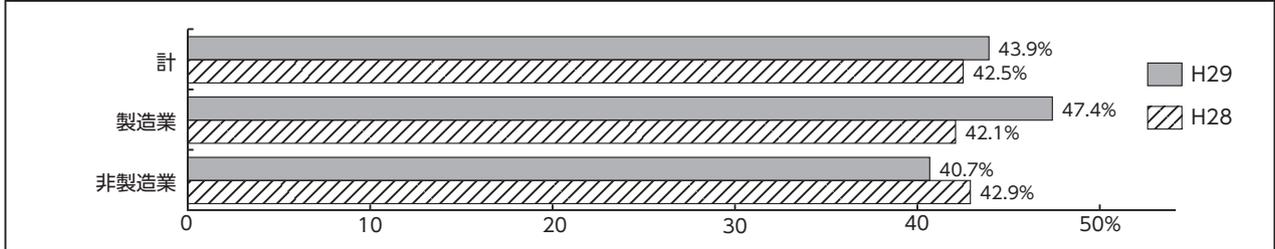
	平均付与日数	平均取得日数	平均取得率
全 国	15.63日	7.56日	50.95%
石川県	15.88日	6.68日	43.91%

また、昨年度と業種別で比較すると、製造業の取得率は高くなったが、非製造業の取得率が低くなっている。

＜グラフ9＞

＜グラフ9：有給休暇平均取得率 昨年度との比較(業種別)＞

(回答数346)



※年次有給休暇：年次有給休暇とは、一定期間勤務した労働者に対して、心身の疲労を回復しゆとりある生活を保障するために「有給」で付与される休暇のことである。労働基準法により、雇い入れの日から起算して6ヶ月以上継続勤務し、全所定労働日の8割以上出勤した労働者（パートタイマー含む）に対し、10日を付与することが定められている。

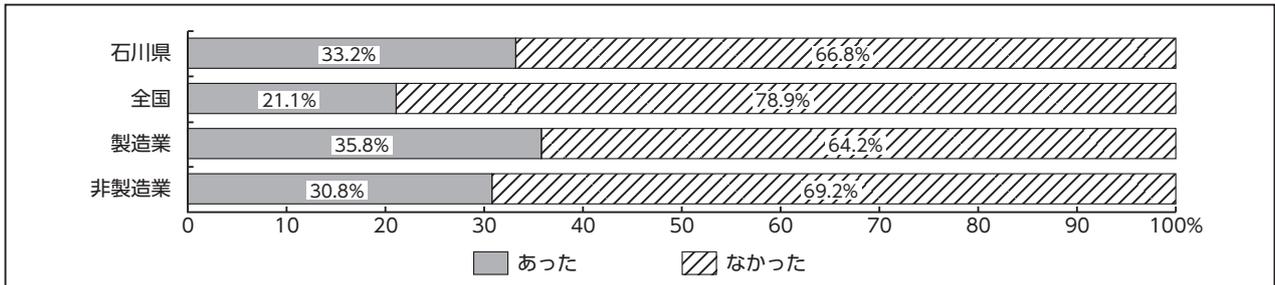
設問5-①) 新規学卒者の採用と初任給

平成29年3月の新規学卒者の採用の有無をみると、採用または採用計画の「あった」事業所割合が、石川県は全国に比べ12.1ポイント高い。

業種別に採用または採用計画の「あった」事業所割合をみると、製造業（35.8%）が非製造業（30.8%）を5.0ポイント上回り、若干の業種別格差がみられる。＜グラフ10＞

＜グラフ10：平成29年度3月新規学卒者の採用又は採用計画の有無＞

(回答数380)



新規学卒者の採用充足率（※）を全国と比べると、高校卒、専門学校卒、短大卒（含高専）においては全国平均を上回っているが、大学卒においては全国平均を下回っている（表4内の□の部分）。また、全体の採用充足率は83.3%となり、昨年の88.1%から減少した。＜表4＞

※採用充足率：採用計画人数に対する採用実績人数の割合のこと。

＜表4：新規学卒者の採用充足率＞

	事業所数	採用計画人数	採用実績人数	採用充足率
全体（H29石川）	126	377	314	83.3
全体（H28石川）	126	319	281	88.1
高校卒（石川県）	63	179	152	84.9
高校卒（全国）	2,034	5,392	4,331	80.3
専門学校卒（石川県）	8	11	10	90.9
専門学校卒（全国）	604	1,110	975	87.8
短大卒〔含高専〕（石川県）	24	36	32	88.9
短大卒〔含高専〕（全国）	297	448	391	87.3
大学卒（石川県）	56	151	120	79.5
大学卒（全国）	1,224	3,581	2,908	81.2

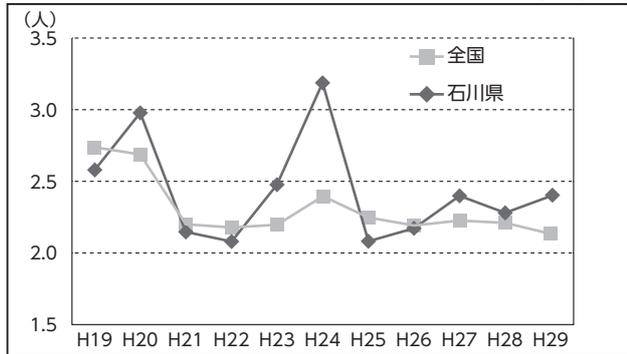
各学卒ごとの平均採用実績人数の経年変化について見ると、高校卒では昨年度下降したが、今年は上昇し、全国平均に比べ平均採用実績人数が多い。また全国においてはほぼ横ばいである。＜グラフ11＞

専門学校卒については、石川県は例年全国平均を下回ってはいるが、昨年の減少から緩やかに上向きに持ち直している。＜グラフ12＞

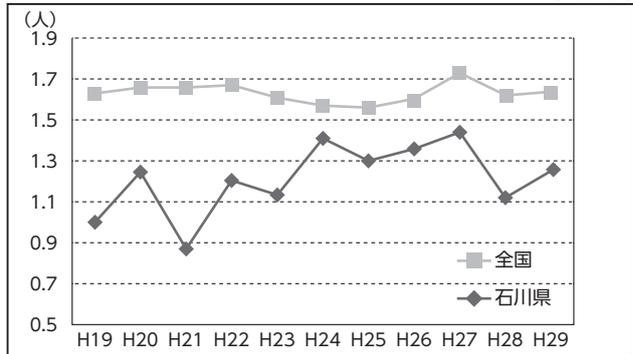
# 中小企業の労働事情

短大卒（含高専）については、下降となり、近年下降傾向にある全国平均とほぼ同値の結果となった。＜グラフ13＞  
 大学卒については、石川県は近年上昇傾向にあったが今年度は上昇曲線が緩やかとなった。ただ、平成24年以降は全国を下回ったままである。＜グラフ14＞

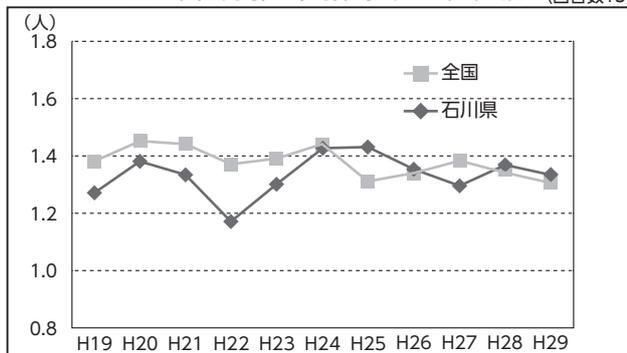
＜グラフ11：“高校卒の平均採用人数”の経年変化＞（回答数63）



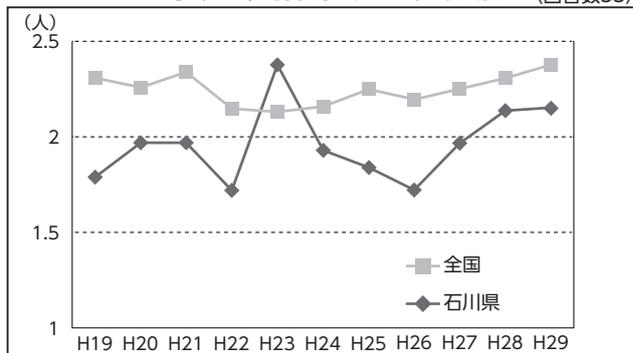
＜グラフ12：“専門学校卒の平均採用人数”の経年変化＞（回答数8）



＜グラフ13：“短大卒(含高専)の平均採用人数”の経年変化＞（回答数15）



＜グラフ14：“大学卒の平均採用人数”の経年変化＞（回答数55）



平均初任給の前年比較では、高校卒の技術系・事務系と専門学校卒の技術系・事務系、短大卒の事務系、大学卒の事務系の6項目が上昇した（表5内の□の部分）。合計の平均は前年を上回っている（+2,870円）。＜表5＞

全国平均との比較では、高校卒の技術系・事務系、専門学校卒の事務系、短大卒の技術系において、全国平均を上回っている（表6内の□の部分）。＜表6＞

資料には掲載していないが、昨年の全国平均は173,537円であり、今年度は昨年比1,528円の上げ幅であった。全国的に初任給の上昇傾向がみられる。

＜表5：平均初任給の前年比較＞

	分類	H28年度	H29年度
高校卒	技術系	¥161,370	¥164,079
	事務系	¥155,732	¥159,330
専門学校卒	技術系	¥158,350	¥169,529
	事務系	¥174,720	¥175,700
短大卒(含高専)	技術系	¥178,071	¥177,979
	事務系	¥164,700	¥169,890
大学卒	技術系	¥196,030	¥194,546
	事務系	¥189,158	¥190,034
平均		¥172,266	¥175,136

＜表6：平均初任給の全国との比較＞

	分類	全国	石川県
高校卒	技術系	¥162,176	¥164,079
	事務系	¥156,612	¥159,330
専門学校卒	技術系	¥175,035	¥169,529
	事務系	¥170,515	¥175,700
短大卒(含高専)	技術系	¥175,594	¥177,979
	事務系	¥172,083	¥169,890
大学卒	技術系	¥196,689	¥194,546
	事務系	¥191,820	¥190,034
平均		¥175,065	¥175,136

## 設問5-②) 平成30年度の採用計画について

来年度の新規学卒者の採用計画については、昨年度より「ある」が7.3ポイント多くなっている。全国との比較においても石川県の方が10.8ポイント高くなっており、採用に積極的であることが分かる。ただ、各学卒とも平均採用計画人数については昨年度より減少している。

業種別に見ると、製造業においては、高校卒の採用を計画する事業所数及び平均採用計画人数が多い。非製造業においては、製造業に比べ大学卒の採用を計画する事業所数及び平均採用計画人数が多い傾向にある。＜表7＞

<表7：“新規学卒者採用計画”の前年比較と全国比較>

(回答数380)

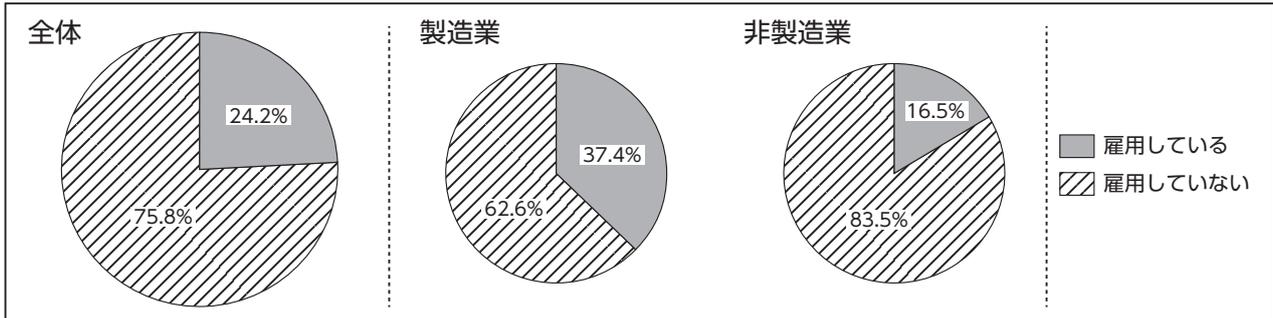
		ある	ない	未定	合計	平均採用計画人数 単位：人 ( ) 内は事業所数			
						高校卒	専門学校卒	短大卒(含高専)	大学卒
						石川県 (H29)	%	37.9	41.8
石川県 (H28)	%	30.6	45.3	24.1	100.0	2.7 (78)	1.6 (14)	1.6 (31)	2.4 (73)
製造業	%	39.1	38.0	22.9	100.0	2.9 (60)	1.3 (6)	1.5 (17)	2.2 (38)
非製造業	%	36.8	45.3	17.9	100.0	2.4 (35)	1.4 (14)	1.1 (17)	2.4 (51)
全国	%	27.1	50.4	22.6	100.0	2.5 (3,764)	1.7 (1,213)	1.5 (660)	2.5 (2,275)

設問6) 障害者雇用について

「障害者を雇用している」と答えた事業所は、全体の24.2%であり、業種別にみると、「障害者を雇用している」と答えた事業所は、製造業が37.4%、非製造業が16.5%となった。<グラフ15>

<グラフ15:障害者雇用の有無(全体・業種別)>

(回答数380)



「雇用している」と答えた事業所の、雇用している障害者の障害の種類についてみると、「身体障害」の割合が最も多い。<グラフ16>

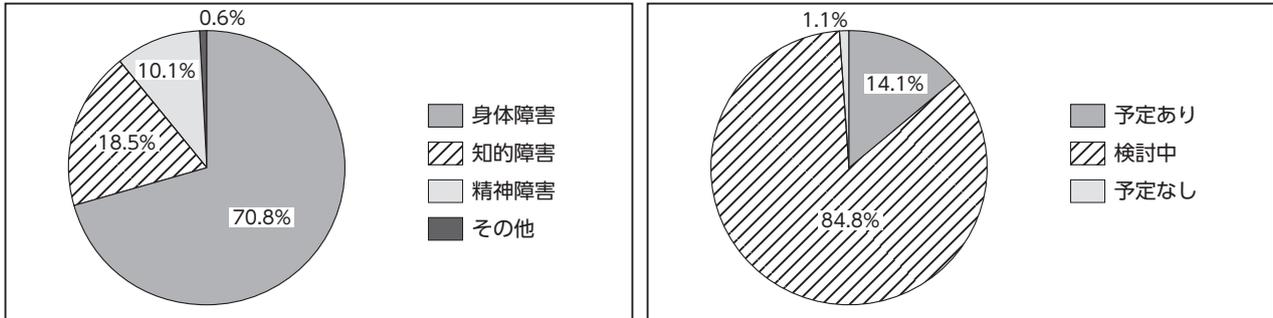
また、「雇用していない」と答えた事業所の今後の予定についてみると、84.8%が「予定なし」と答え、「予定あり」と答えたのは1.1%であった。<グラフ17>

<グラフ16:障害の種類状況>

(回答数92)

<グラフ17:今後の雇用予定>

(回答数283)

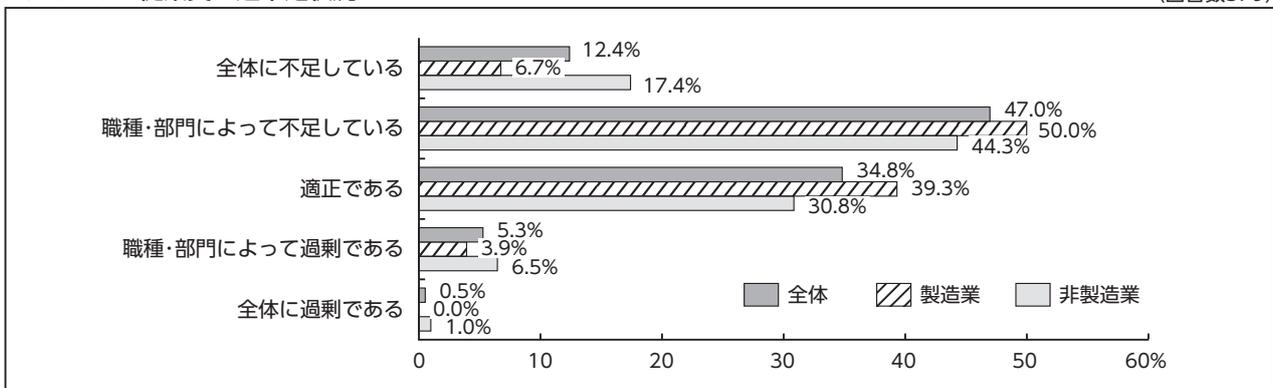


設問7-①) 従業員の過不足について

従業員の過不足について、59.4%が「不足している」と答えた。(47.0%+12.4%) <グラフ18>

<グラフ18:従業員の過不足状況>

(回答数379)



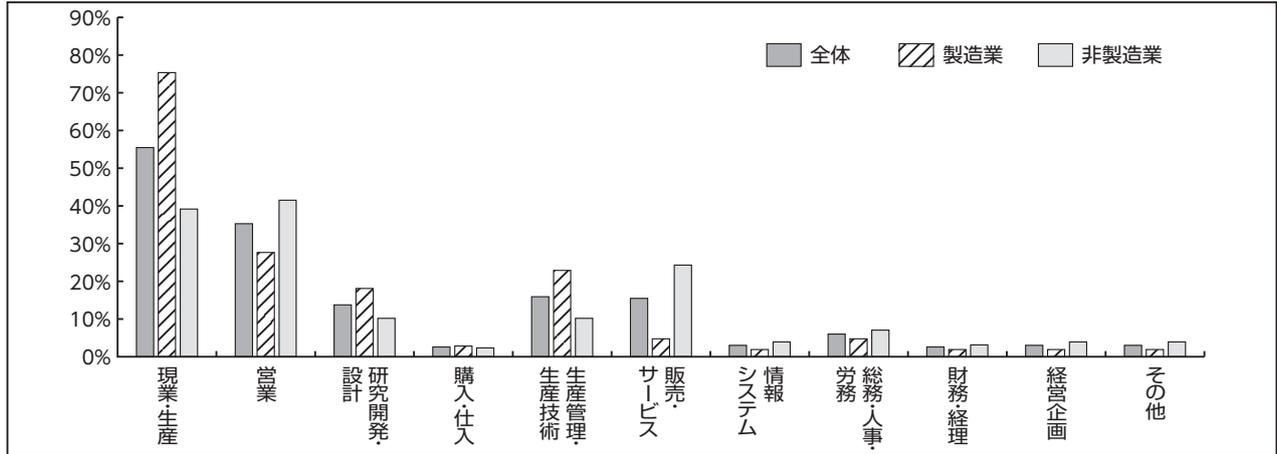
設問7-②) 不足している職種・部門について

不足している職種・部門は、製造業では「現業・生産」(78.2%)が不足、非製造業では「営業」(43.1%)と「現業・生産」(40.7%)が不足している。全体では「現業・生産」が57.6%で一番多い。<グラフ19>

# 中小企業の労働事情

<グラフ19:不足している職種・部門(業種別)>

(回答数224)

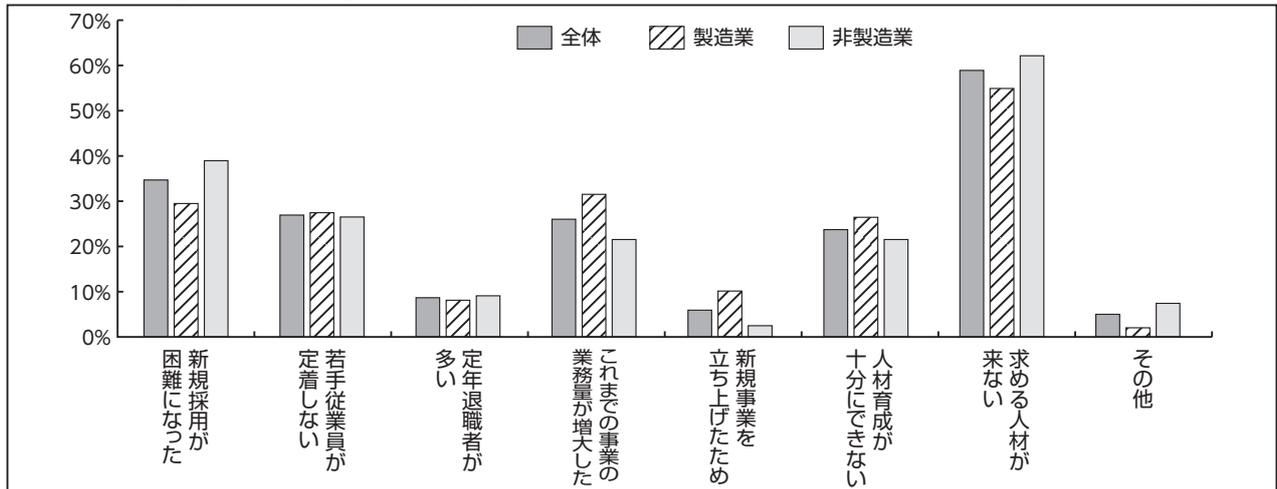


## 設問7-③) 不足している理由について

従業員が不足している理由として、「求める人材が来ない」と挙げる事業者が半数強（57.3%）であった。次いで、「新規採用が困難になった」（33.8%）、「若手従業員が定着しない」（26.2%）となっている。<グラフ20>

<グラフ20:不足している職種・部門(業種別)>

(回答数225)

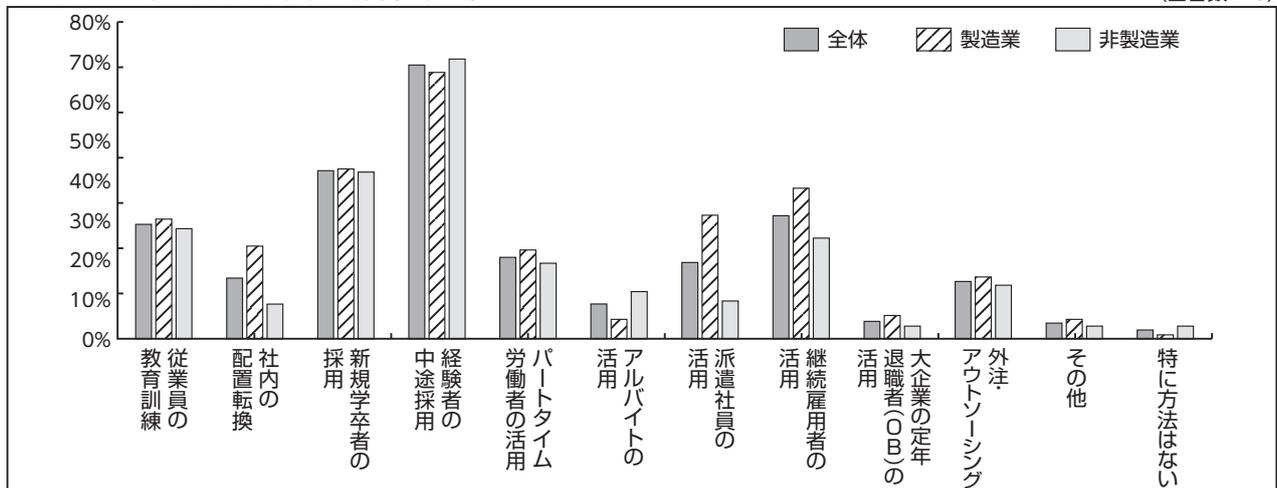


## 設問7-④) 従業員不足への対応について

従業員不足への対応として、「経験者の中途採用」（70.2%）がもっとも多く、次いで「新規学卒者の採用」（43.1%）、「継続雇用者の活用」（31.6%）が多い。<グラフ21>

<グラフ21:不足している職種・部門(業種別)>

(回答数225)



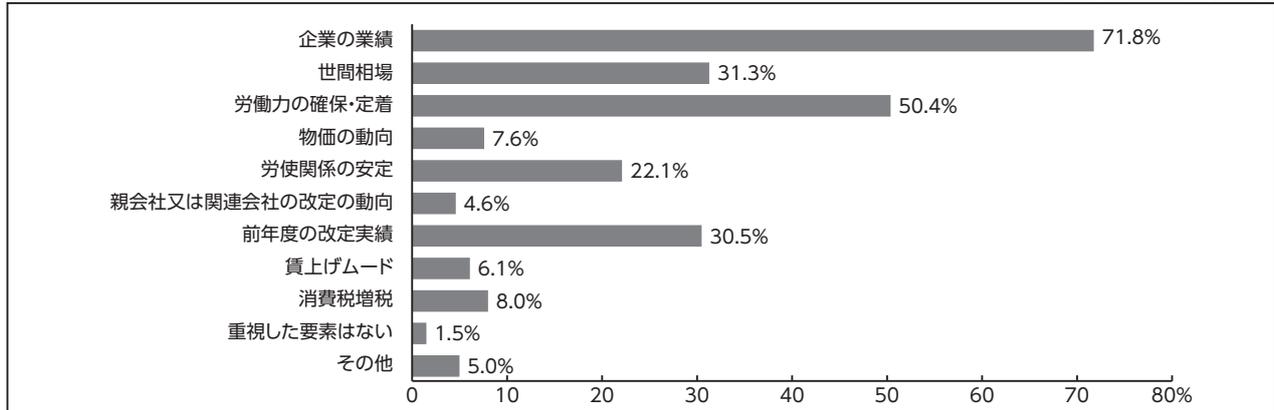


# 中小企業の労働事情

と、「企業の業績（71.8%）」が最も多い。次いで「労働力の確保・定着（50.4%）」、「世間相場（31.3%）」「前年度の改定実績（30.5%）」と続いている。<グラフ24>

<グラフ24:賃金改定(引上げ)の決定要素について>

(回答数262/複数回答)

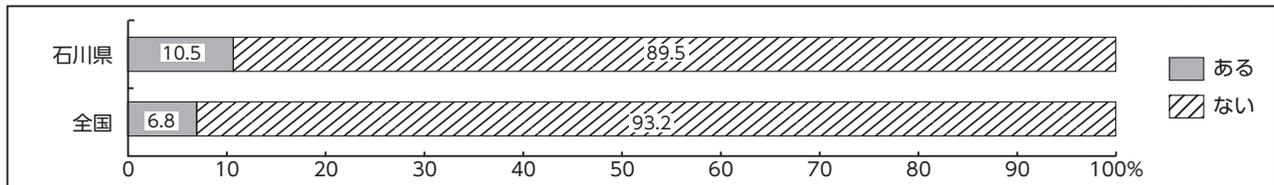


## 設問9) 労働組合の有無について

全国と比較すると、労働組合があると答えた事業所の比率が3.7ポイント高い。<グラフ25>

<グラフ25:“労働組合の有無”の全国との比較>

(回答数380)



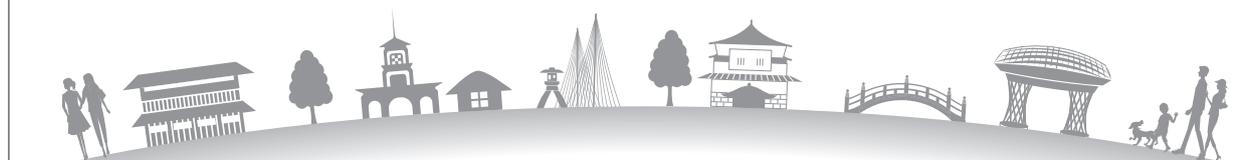
※単純集計および調査票を含んだ「平成29年度中小企業労働事情実態調査報告書」については、石川県中小企業団体中央会HPに掲載しております。

石川県中央会HP：<http://www.icnet.or.jp> 【情報提供】 ⇨ 各種調査

## ひとびとの暮らしの向上に貢献する 社会のITインフラを作っています。

私たちが提供するITソリューションは、今日の社会のしきみを支え、  
ひとびとの暮らしに安心と快適さを提供しています。  
これまで培った豊富な情報サービスの提供と自社のデータセンター活用を強みに、  
持続可能な社会の実現を目指しています。

- 自治体ソリューション
- 医療ソリューション
- 民間ソリューション
- アウトソーシングサービス
- ネットワークサービス
- セキュリティソリューション



**icc** 株式会社  
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 石川県金沢市無量寺町ハ6番地1 TEL 076-268-8311(代) <http://www.icc.co.jp>

## 生花店・九谷作家・飲食店との連携による新商品開発

商店街には欠かせない「まちの花屋さん」は、生活環境や生活習慣の変化から主要商品である切り花・生花の売上げが減少傾向にあります。しかし、居住空間で花による安らぎは重要であり、インテリア雑貨店では、小瓶などにサボテンや造花など入れたりフラワーボトルやハーバリウム（植物標本）などのフラワーアレンジメントなど家庭用インテリアとして需要があります。

今回、商店支援の一環として玉川町通り商店街の東出花店が中心となり、九谷焼作家、飲食店が連携し、ミニ観葉植物を伝統的工芸品である九谷焼のポッドを、業務用のインテリアフラワーとして試作開発を行いました。金沢市内の和モダンな飲食店のテーブルインテリアとして活用してもらうことで、町のお花屋さんと九谷焼の振興につなげていきます。



【ミニ観葉植物と九谷焼ポッドの試作品】



【ミニ観葉植物と九谷焼ポッドの活用例】

## 能登の野菜を使った新商品開発

羽咋市にあるイタリアンレストラン アリエッタでは、創業時（平成19年）より地元農家が自然農法で丹精込めて栽培した野菜を使い、イタリア料理を提供しています。地元客を中心にリピーターも徐々に増えていますが、まだまだ知名度も低く、市外からのお客様の獲得には至っていません。

アリエッタでは、自家製のニンニクオリーブオイルをパスタソースなどに使い、常連客からの高い評価を得ています。

今回、外販部門の売上強化を目的に、地元の自然農法農家、「能登しし団」と連携し、

「能登の野菜のニンニクオリーブオイル」を試作開発しました。販売先として、金沢駅にある金沢百番街100ban マートの他数店舗で販売を予定しています。100ban マートでは、観光客が多く来店しており、能登の自然農法野菜や能登ジビエのPRにつながる事が期待出来ます。



【能登の野菜のニンニクオリーブオイル】



【販売先との商品打合せ】

## 平成30年度中小企業制度融資説明会開催のご案内

本会では、中小企業の金融円滑化を図るために下記のとおり標記説明会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願いいたします。

また、所属組員（会員）の皆様へのご周知並びに参加ご勧奨方につきましても、ご協力のほど、よろしくお申し上げます。  
※事前の申込みは必要ありません。

開催日時	開催場所	制度説明機関
(金沢会場) 4月10日(火) 13:30～	石川県地場産業振興センター 本館3階第5研修室 金沢市鞍月2丁目1番地 TEL:076-268-2010	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石川県</li> <li>・(公財)石川県産業創出支援機構</li> <li>・(一社)石川県鉄工機電協会</li> <li>・石川県信用保証協会</li> <li>・(株)商工組合中央金庫</li> <li>・(株)日本政策金融公庫</li> </ul>
(小松会場) 4月11日(水) 13:30～	小松商工会議所3階305・306号室 小松市園町二-1番地 TEL:0761-21-3121	
(七尾会場) 4月12日(木) 13:30～	七尾商工会議所2階大ホール 七尾市三島町70-1 TEL:0767-54-8888	
(輪島会場) 4月13日(金) 13:30～	輪島商工会議所5階507会議室 輪島市河井町20-1-1 TEL:0768-22-7777	

※市町の制度融資につきましては、各会場において資料を用意する予定です。

◎共 催：石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会  
◎お問合せは：石川県中小企業団体中央会 工業支援課 TEL 076-267-7711

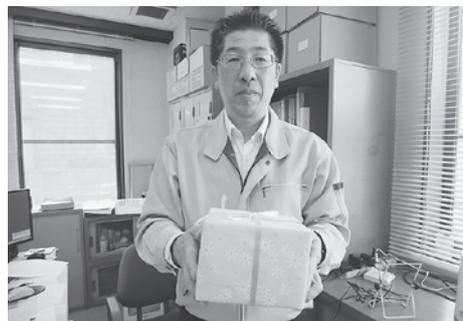
## 会報読者アンケート プレゼントクイズ当選者紹介!

会報新年号（1月発行）にて実施したプレゼントクイズの答えは「IC型ポイントカードシステム」でした。

クイズにご回答いただいた方から、厳正なる抽選の結果、1名の方にプレゼントをお贈りさせていただきました! プレゼントは、会報新年号でもご紹介させていただいた本会事業「まち塾」を開催した「ケーキ・ホームベーカリー モリモト」の「能登ロール」です。

ご回答いただき、ありがとうございました。

今号のプレゼントクイズでは、ご回答された方の中から、本会の事業にちなんだ品物をお贈り致します。メ切は4月6日(金)!!ご回答お待ちしております!!



### 協会けんぽ石川支部の加入者・事業主の皆さまへ

平成30年3月分（4月納付分）から保険料率に変更となります。

	(現行)		(平成30年3月分～)
健康保険料率〈都道府県ごと〉	10.02%	⇒	<b>10.04%</b>
介護保険料率〈全国一律〉	1.65%	⇒	<b>1.57%</b>

◆ご不明な点がございましたら、協会けんぽまでお問い合わせください。

協会けんぽ石川支部 金沢市南町4-55 WAKITA金沢ビル TEL:076-264-7200 (代表)

# 短期継続

×

# 無担保予約

緊急の資金調達に備える  
安心の公的保証スキーム



©光プロダクション

## いざという時、頼りになります！

好評取扱中！

### 短期継続融資保証

((継続的なお取引・経常運転資金に))

保証対象： 保証付融資利用 連続3年以上  
または  
プロパー融資利用 連続2年以上

保証限度： 100万円～1,000万円  
(100万円単位となります)

保証期間： 1年以内

返済方法： 一括返済

貸付形式： 手形貸付

資金使途： 運転資金

### 無担保予約保証

((緊急時にスピーディな対応))

保証対象： 短期継続融資保証利用者

保証限度： 短期継続融資保証利用額  
× 2倍

保証期間： 7年以内

返済方法： 分割返済、一括返済 (1年以内)

貸付形式： 証書貸付・手形貸付

資金使途： 運転資金・設備資金

お取引金融機関または石川県信用保証協会まで、ご相談ください

中小企業・小規模事業者の資金調達をサポートする公的機関



## 石川県信用保証協会

〒920-0918 金沢市尾山町9番25号 TEL 076-222-1522(営業部)

<http://www.cgc-ishikawa.or.jp>

# 経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー  
三井生命



## 従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、  
安定した退職金準備が  
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社  
三井生命保険株式会社



## 経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱\* (月払)の場合、  
一般扱 (口座振替月払等)で  
ご契約いただくよりも、  
保険料が割安になります!

### オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

### パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの  
保障準備をサポート



## 業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる  
従業員さまのケガなどのリスクを  
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
業務災害補償保険 取扱代理店  
三井生命保険株式会社



- \* 団体扱とは、石川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および石川県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 金沢支社

〒920-0853 石川県金沢市本町 2-15-1 ポルテ金沢 8F TEL:076-263-3256  
http://www.mitsui-seimei.co.jp/

三井-KB-2017-15 (損保)B-2017-3 (2017.4)  
B-2017-1044 (2017.4) 使用期限 2018.3.31

# 事業主・事業所の皆様へ

## 「今だけ、ちょっと手が足りない」ことはありませんか？

そんな時、皆様の職場に新たなパワーとして、「シルバー派遣事業」を利用しませんか？

「シルバー派遣事業」とは「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき、シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業です。

◆こんな仕事に派遣します！

**臨時的かつ短期的な就業**

(概ね月10日程度以内のもの)

又は

**軽易な業務**

(週20時間未満のもの)



◆たとえば

**技術分野** ●特殊技能(各種自動車の運転) ●調理補助・介護補助

**事務分野** ●一般事務(資料作成など) ●調査事務(アンケート調査、集計事務)

**管理分野** ●施設管理(建物管理、駐車場管理) ●物品管理(商品管理、在庫管理)

**折衝・外交分野** ●販売 ●外務(配達)

**技能分野** ●制作加工(工場内での軽作業[加工・組み立て・検査など])

**一般作業分野** ●屋外作業(清掃作業、農作業) ●屋内作業(清掃作業、梱包作業、品出し作業など)

**サービス分野** ●社会活動(広報紙配布、遺跡発掘) ●家事援助(買い物など)

●お問い合わせは地域のシルバー人材センターへ

金沢市 ☎076-222-2411

小松市 ☎0761-47-2855

七尾市 ☎0767-52-4680

加賀市 ☎0761-73-2456

白山市 ☎076-275-7604

羽咋市 ☎0767-22-2700

野々市市 ☎076-294-8303

珠洲市 ☎0768-82-6886

輪島市 ☎0768-23-8033

能登町 ☎0768-76-2680

かほく市 ☎076-281-3655

志賀町 ☎0767-42-2170

津幡町 ☎076-288-4462

中能登町 ☎0767-76-8060

能美市 ☎0761-58-4060

宝達志水町 ☎0767-29-4850

内灘町 ☎076-286-2992

穴水町 ☎0768-52-4680

公益社団法人

石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15-15

TEL (076) 222-4680 FAX (076) 222-4681



<http://www.ishikawa-silver.com/>

石川県シルバー

検索

# 損害保険集団扱制度のご案内

## ★【自動車保険・火災保険】

石川県中小企業団体中央会では、組合員の企業経営並びに従業員の福利厚生を充実するため、会員の皆様に中央会損害保険集団扱制度(自動車保険・火災保険)のご加入をお勧めしております。つきましては、本制度について引受損害保険会社の取扱代理店が説明させて頂きたく、訪問した際にはよろしくお願いたします。

## 《損害保険集団扱制度の概要》

### 特 徴

- ◎保険料は、一般契約より5%割安です。(保険料一時払の場合)
  - ◎手続きは、年1回払い、口座引落しです。
  - ◎下記損害保険会社と契約を行っている方は、現在契約している取扱代理店で制度利用が出来ます。
  - ◎自動車保険
    - ・既加入自動車保険は、無事故割引などをそのまま継承できます。
    - ・業務用車両も対象になります。
  - ◎火災保険
- ※詳しくは下記の各社にご確認ください。

### 対 象

(中央会指定の確認票を提出願います。)

- ◎中央会の会員(組合・企業・団体) ◎会員の傘下企業、事業主及び従業員

## 県中央会



## お問合せ先

### 石川県中小企業団体中央会 TEL.076-267-7711

〈本制度引受損害保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社……………TEL.076-223-9960

金沢支店 〒920-0918 金沢市尾山町6番25号

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社……………TEL.076-264-7811

金沢支店 〒920-0906 金沢市十間町5番地

損害保険ジャパン日本興亜株式会社……………TEL.076-262-1681

金沢支店 金沢第一支社 〒920-8558 金沢市香林坊1-2-21

A I G 損 害 保 険 株 式 会 社……………TEL.076-222-0005

金沢営業支店 〒920-0919 金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル2F

共栄火災海上保険株式会社……………TEL.076-261-9297

北陸支店金沢第一支社 〒920-0919 金沢市南町5番16号

(2018年2月作成)

**NEW!**

平成29年7月 制度スタート!

# 中央会の **ビジネス総合保険制度**

( 事業活動を取り巻く様々なリスクから  
会員事業者をおまもりします! )

### 賠償責任リスク

管理ミスで資材置き場の材木が倒れ近くで遊んでいた子供がケガをした!



給排水管からの漏水により階下テナントを水浸しにさせた!



### 事業休業リスク

火災が発生し店舗を休業した!



集中豪雨によってビルが水浸しとなり店舗も休業した!



### 財物・工事のリスク

火災により店舗または設備が全焼した!



台風で建設中の建物が浸水した!



- 特長1 中央会のスケールメリットによる割安な保険料水準
- 特長2 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリを解消し、一本化してご加入
- 特長3 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)リスクを総合的に補償
- 特長4 事業休業補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保



引受保険会社で補償内容およびラインナップが異なります。保険の内容の詳細は各引受保険会社が作成するパンフレット等をご確認ください。

【制度運営】

全国中小企業団体中央会

【お問合わせ先】

石川県中小企業団体中央会

金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館5階  
TEL:076-267-7711 FAX:076-267-7720

【引受保険会社 (中小企業PL保険等既存制度の取扱件数順)】

東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三井住友海上火災保険株式会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

●この広告は全国中小企業団体中央会が作成したものです。

●この広告はビジネス総合保険制度の概要を示したものです。保険の内容の詳細は引受保険会社が作成する約款、「パンフレット兼重要事項説明書」をご確認ください。

くみWai広場

こんにちは

組合さん

企業組合ケアフォーラム金沢



写真左▶企業組合ケアフォーラム金沢の事務所  
写真下▶創立総会の様子

組合のPRをお願いします

企業組合ケアフォーラム金沢は訪問介護事業を営む事業体です。

昨年5月までは、東京に本部が置かれ、その一地方事業者でしたが、2017年6月1日をもって、金沢で法人格を持つ自立した事業所となりました。

もともと、労働組合の介護・家政職ユニオン金沢むつみ会が母体で、2000年の介護保険制度発足と同時に、むつみ会の組合員が出資をしあって企業組合に参加して、訪問介護事業者として行政(当時の県)の指定を受けて、「働く人の賃金を守り、地域の福祉向上に力を注ぐ」非営利事業者の一員として活動してきました。

こうした訪問介護事業者の一地方事務所の17年間の実績の上に金沢の法人として50人のヘルパー組合員が新たな活動に入りました。

一方、母体の労働組合むつみ会の労供事



業(介護職、家政職のご家庭への派遣)は60年の歴史を越えてこの地に根付いています。この歴史の上に、企業組合の「訪問介護事業」が上乗せされました。今日、名実ともに金沢の事業者として飛躍しようとしています。

しかし、この17年間介護保険制度の改定(改悪)が続く、低い賃金状態から訪問介護員(ヘルパー)は若い人の職業として成り立たず、ヘルパーの高齢化が進み、事業者も維持・発展に困難を余儀なくされています。

こんな中で、労供事業とも合わせて、地元の利用者の皆さんと支え合って事業を推進・発展させて地域の福祉向上、働くヘルパーの地位向上に寄与したいと思っています。

当コーナーに登場していただける事務局さんを募集中です! 自薦、他薦は問いませんので、中央会事務局まで連絡をお待ちしています!

From 編集室



年明けから歴史的な大雪に見舞われ、石川県内も各地・各業界にて大きな影響・被害があったかと思えます。私は雪かきで運動不足の体に無理をさせすぎて腰を痛め、今も苦しんでおります。腰に効くいい方法がありましたら誰か教えてください。

あれだけ降り積もった雪が、暖かい陽気で見る影もないくらい溶けて消えているのを見ると、冬が終わり新たな春が来るのが感じられてなんだかワクワクします。本号の特集「中小企業の労働事情」の中でも、経済状況に春の風が感じられ始めています。今年の冬の寒さを吹き飛ばすような春が来てほしいですね。 編集者HY

Q プレゼントクイズ

今回取材させていただいた企業組合ケアフォーラム金沢が営む事業は?

「〇〇介護事業」

〇にあてはまる漢字2文字をお答えください。  
正解者の中から抽選で、粗品を差し上げます。(プレゼント詳細はP14)

今後、よりよい誌面づくりを行うために読者の皆さんからのご意見、ご要望をお伺いしたいと思いますので、同封のプレゼント付き読者アンケート回答へのご協力をお願いします。少しでも多くの“声”をお待ちしています。

回答は中央会 FAX:076-267-7720 までお送り下さい。

この一言、あの名言  
「燃える男 星野仙一 編」

- 一、迷ったら前へ。苦しかったら前に。つらかったら前に。
- 一、差を埋めるのは技術や戦術じゃない。気持ちなんだ。
- 一、人を愛せ。人を信じよ。人を生かせ。人を褒めよ。
- 一、成功の反対は失敗ではない。何もやらんとだ

# 石川県中小企業団体中央会

# Facebookページ

facebook

メールアドレス

石川県中央会 facebook

で検索

アカウント登録

Facebookを使うと、友達や同僚、同級生、仲間たちとつながりを深められ、メール、スマートフォンからもアクセスできます。

石川県中小企業団体中央会

いいね!

いいね!

## ファン登録をお願いします。

★より身近な情報提供を行います。  
★アンケートなどを行って、より充実した情報を発信します。  
※なお、ファン登録を行うためには、Facebookアカウントを取得(無料)する必要があります。

## 石川県中央会 フェイスブック ページ 掲載事例の ご紹介



金沢能登じゃもん  
10月10日(土)がとうとう3種類のコース

BMW E90 E91 E84xワグナー・スズキ  
ボックスストレージ...K3620

しましたので、今年度はこれ  
れた方へ青年中央会連江会  
でせつかなので委員長で  
21 休表の野原ひでお先生  
した。

「祝1000いいね!」一周年の気持ちを体で表現させていただきました  
!!!  
こちらは、当ページを管理しております石川県中央会事務局の職員です。  
皆様のおかげで、いいねのページを2000を超え、おめでとうございます。  
本当にありがとうございます。皆様への「いいね!」が、OODAを  
達成しました! 喜びの限りです。...もっと思

